

# 人の香りがする町。

たたず  
佇めば懐かしい。

遠い記憶が呼び起こすふるさとの風景。

春、桃の花が一斉に咲き揃い、

夏、阿武隈の清爽なせせらぎが輝く。

実りの彩りに染まる野も、雪の冠を頂く峰々も、

四季を映し出すふるさとの風景は

いつも、やすらぎを私たちのもとへと…。

そのやさしい表情は今日も変わらない。

町は、この美しき自然とともに時間を重ね、

人々も、また——。

暮らしの息吹が聞こえてきそうな風景。

ひとつひとつに、人のぬくもりが染み渡り、あたたかい。

昔も今も。そして、明日も。